

# 令和3年度宮崎県保健師助産師看護師実習指導者講習会（特定分野）実施要領

## 1 目的

看護教育における実習の意義及び実習指導者としての役割を理解し、特定分野の実習における効果的な実習指導を行うために必要な知識、技術を修得させ、看護教育の内容の充実向上を図ることを目的とする。

## 2 主催

宮崎県（公益社団法人宮崎県看護協会に委託）

## 3 受講対象者

- (1) 次のいずれかに該当する実習指導者の任にある者、又は将来実習指導者となる予定にある者で実務経験3年以上（令和3年4月1日現在）の者。
  - ア 看護師養成所における老年看護学実習又は在宅看護論実習を行う病院以外の実習施設の保健師又は看護師。
  - イ 准看護師養成所における老年看護実習を行う病院以外の実習施設の保健師又は看護師。
- (2) 看護師等学校養成所で（1）ア、イに掲げる実習において、実習指導の任にある者。
- (3) 保健師、助産師、看護師として3年以上（同上）業務に従事した者でこの講習会の受講を希望する者。

## 4 開催期間

令和3年7月29日（火）から8月18日（火）のうちの8日間（47時間）

7月28日（水）、7月29日（木）、8月2日（月）、8月5日（木）  
8月9日（月）、8月10日（火）、8月17日（火）、8月18日（水）

## 5 場所 宮崎県看護等研修センター

## 6 受講定員 20名（老年看護学10名、在宅看護論10名）

\*希望者多数の場合はご希望に添えないこともあります

## 7 講習内容

教育原理、教育心理、教育方法・評価方法、看護教育課程、実習指導の原理、実習指導の実際等について、講義、演習を行う。

## 8 申し込み期間

令和3年3月25日（木）～4月16日（金）16時まで（必着）

## 9 受講手続

次の書類を各施設でとりまとめ宮崎県看護協会教育担当に提出すること。

(※以下の各用紙はホームページよりダウンロードできます)

- (1) 特定分野における実習指導者講習会 推薦書(様式第1号)
- (2) 特定分野における実習指導者講習会 受講者個人調書(様式第2号、別紙)

## 10 受講者の決定

所属長の推薦を受けて、宮崎県看護協会長が受講者として適当と認める者を決定し、後日通知する

## 11 修了証書の交付

本講習会は厚生労働省の「特定分野における保健師助産師看護師実習指導者講習会実施要綱」に基づいて実施しているものであり、講習会の全課程を修了した者に、学習成果等を勘案し修了証書を交付する。

## 12 経費

- (1) 受講料 7,350円(テキスト代含む)
- (2) その他受講に要する費用(食費、宿泊費、交通費、図書費等)は受講者の負担とする。

## 13 受講申込み及び問合せ先

各施設でとりまとめ宮崎県看護協会へ郵送。

〒889-2155

宮崎市学園木花台西2丁目4-6

宮崎県看護協会 教育部

(電話) 0985-58-0622

(FAX) 0985-58-2939

## 14 宿舎

宿舎が必要な場合は受講者各自で準備すること。

## 15 その他

講習会の詳細については、受講決定後に通知する。

令和3年度 宮崎県保健師助産師看護師実習指導者講習会（特定分野）  
プログラム

	科目	目標及び内容	時間数
教育の基盤	教育原理	教育の意義や基礎的な概念について学ぶ ○教育の意義、目的	3
	教育心理	人間の発達と学習過程における青年期の心理的な特徴について人間の成長・発達段階に合わせて理解する ○青年心理 現代の青年の特徴 ○学習過程における心理 現代の青年の学習過程における心理、諸問題	
	教育方法 (評価方法含む)	教育の基本的な方法や技術、評価方法について理解する。 ○教育方法、評価の目的、評価方法等	3
	看護教育課程	看護基礎教育の課程とその概要について理解する ○看護教育課程、教育計画、実習指導計画等	3
実習指導の基盤	実習指導の実際Ⅰ (講義)	(実習指導の原理) 看護基礎教育の概要と実習に求められる課題を理解する。 ○実習の意義、目的 ○実習指導者の役割	6
		実習指導の基礎と実習指導者のあり方を理解する ○指導計画の立案と指導方法	6
	実習指導の実際Ⅱ (演習)	実習指導の展開について理解を深め、演習等を通してその実際を学ぶ ○実習指導案の作成 ○実習指導計画の展開と評価	24
	その他	開講式・閉講式・オリエンテーション等	2
合 計			47 時間